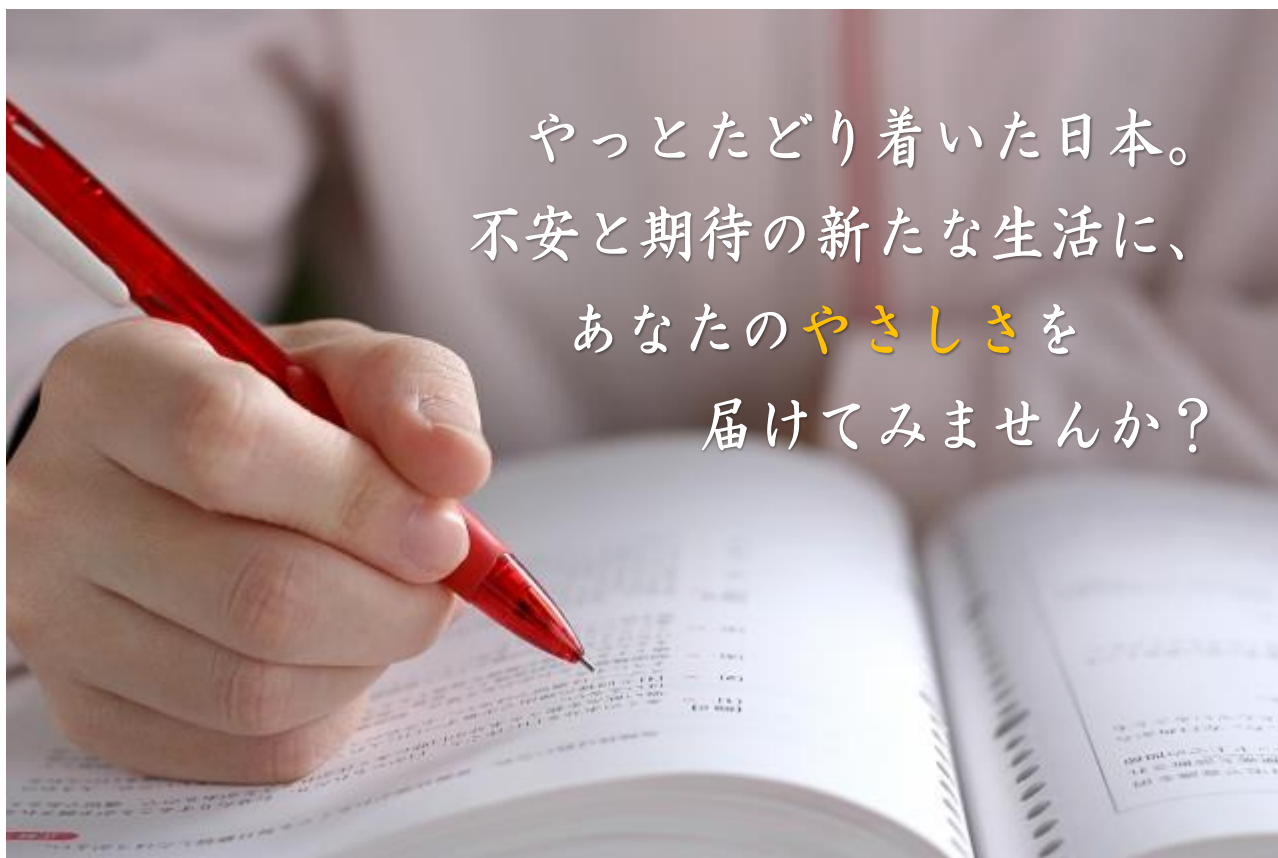


2018年度 シリア難民留学生への生活支援

寄附金募集

皆さまのご協力をお願い致します



やっとたどり着いた日本。
不安と期待の新たな生活に、
あなたのやさしさを
届けてみませんか？

募集期間 2018年6月15日～9月末まで

WCRP 日本委員会は、これまで70年代のインドシナ難民の救援事業として日本における宗教施設での受け入れ、また海外においてはカンボジア、エチオピア、アフガニスタン、イラク等における難民キャンプでの支援活動を行ってきました。

こうした事業に、WCRP 日本委員会は、宗教者として対応するために、難民問題特別事業部門（タスクフォース）を設置して取り組んできました。2017年より難民支援協会との共同事業としてシリア難民を留学生ビザで日本語学校及び大学に受け入れ、進学、就職に繋げることで、民間によるシリア難民の受け入れを進めています。

宗教者としての留学生の日本における生活面での支援を行い、多様性のあるより豊かな市民社会を形成するための協力を行っています。また、ロヒンギャ難民緊急支援などWCRP国際委員会と同バングラデシュ委員会による緊急人道支援に協力しています。その他、日本国内における難民問題に対する理解の促進を図るために、中東地域などの難民状況や各国の難民受入事業などのについての学習会を開催しています。

(公財)世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会

「シリア難民留学生への生活支援」寄附について

1. 寄附金募集期間

2018年6月15日～2018年9月末

2. 背景

現在、世界の難民は6,560万人で、そのうちシリア人難民は550万人と言われております（2016年UNHCR年間統計報告書）。WCRP日本委員会は、難民支援協会とともに、2017年よりシリア難民を留学生として受け入れる共同事業を始めました。

難民を最も多く受け入れているトルコで、高校卒業資格以上を持つ学習意欲の高いシリア人の青年を対象として公募している日本初の民間主導の難民受け入れ事業です。

WCRP日本委員会では、多くの試練を乗り越え、日本という遠い島国にやっとの思いで辿り着いた難民留学生の支援として、来日時の生活面でのサポート、日本人との交流会やアルバイト機会の提供、居住地における生活情報提供などを行っています。この事業は2021年3月まで実施されます。

3. 目的

頂戴しました指定寄附は、難民留学生の来日初年度の生活費の一部補助として活用させていただきます。アルバイトなどで自活することを基本としていますが、特に1年目は勉強との両立で精神的にも肉体的にも疲弊してしまい、生活が困窮する場合があります。そんな青年たちを支えるために生活費の支援をします。

4. 寄附金の流れ

9月までに頂戴しました寄附金は、WCRP日本委員会より難民留学生にお渡しします。

5. 報告について

頂戴しました指定寄附の合計金額や用途は、弊会ホームページや会報等を通じてご報告させていただきます。

6. 寄附の方法

以下の口座にお振込みください

ゆうちょ銀行 【店名】〇一九店（ゼロイチキューウ店）

【店番】019 【当座預金】 【口座番号】120658

【口座名義】公益財団法人 世界宗教者平和会議日本委員会

※指定の振込用紙をご利用いただくか、お振込みの際は、通信欄に『シリア難民留学生への生活支援』と**必ず**ご明記くださいますようお願いいたします。ご記載がない場合、一般寄附金扱いとなります。

7. 寄附金の税制上の優遇措置について

WCRP日本委員会に対する個人の方のご寄附・募金につきましては税制上の優遇措置（寄附金控除）が受けられます。領収書と「税制控除に関わる証明書」を発行しますので、お申し出ください。なお、寄附金控除についての詳細は、ホームページをご覧ください。

8. 問い合わせ先

（公財）世界宗教者平和会議（WCRP）日本委員会

〒166-8531 東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター3階

☎：03-3384-2337 Fax：03-3383-7993 ✉：info@wcrp.or.jp URL：http://www.wcrp.or.jp